

油圧シリンダ

油圧ポンプ

油圧バルブ

アクセサリ

油圧プレス

油圧工具

機械式ジャッキ

油圧クランプ

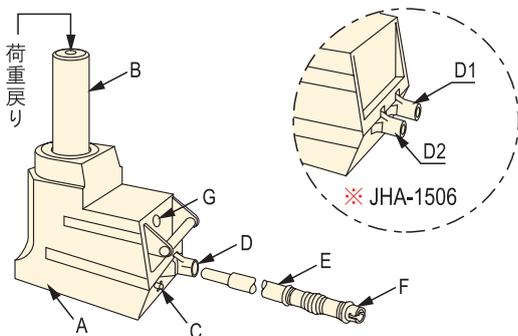
資料

特長

- スチール製ジャッキに比べて約40%も軽量です。
- ボディに大きな面取りがされており、せまい場所でも設置できます。
- 内部に安全弁が組み込まれており、過負荷によるジャッキの損傷を防ぎます。
- ポンピング用ハンドルは標準装備されています。
- JHA-73・JHA-156・JHA-356は全方向で使用できます。
- JHA-1506は早送り用低圧ポンプとジャッキアップ用高圧ポンプが個別に操作できる構造になっています。そのため個別の操作穴D1、D2が付いています。*
- プランジャにはクロームメッキが施されています。
- ジャッキのプランジャは外部からの荷重で戻します。
- アルミ構造のため耐腐食性に優れています。



アルミジャッキ名称図

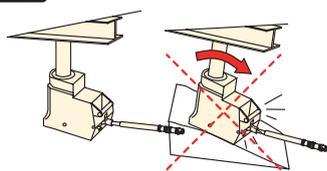


アルミジャッキ名称

記号	ジャッキ名称	記号	ジャッキ名称
A	アルミジャッキ本体	D2	ジャッキアップ用ハンドル挿入口
B	プランジャ	E	ポンピング用ハンドル
C	プランジャ戻しバルブ	F	戻しバルブ開閉用工具
D	ポンピングハンドル挿入口	G	エアークレジット
D1	早送り用ハンドル挿入口		



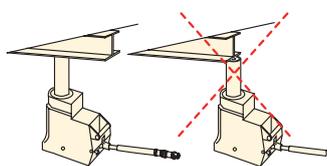
注意



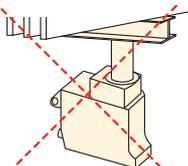
荷重に十分耐えられる水平の基礎や構造物の上に必ずジャッキを設置して下さい。



ジャッキで荷重を長時間保持しないで下さい。荷を持ち上げた後、荷重を十分に支えられる能力がある構造物で、荷重を受け止めて下さい。ジャッキは荷を持ち上げるためだけに使用して下さい。



ジャッキ本体全体で荷重を受け止められる位置に、ジャッキを設置して下さい。プランジャの荷受け部分全体で荷重を受け止められるようにして下さい。



使用するジャッキの能力を超える荷重の持ち上げには絶対にジャッキを使用しないで下さい。作業の前に必ず、ジャッキのプレートに記載されている能力を確認して下さい。

仕様・寸法表

型式	能力 (kN)	ストローク (mm)	受圧面積 (cm ²)	寸法 (mm)				ポンプ スピード	質量 (kg)
				最短全長	最長全長	ジャッキ ベース寸法	プランジャ 径		
JHA-73	62	76	9.6	133	209	73x158	30.2	1段スピード	5.0
JHA-156	133	153	20.3	247	401	92x238	41.4	1段スピード	13.2
JHA-356	311	155	45.6	257	412	117x254	54.1	1段スピード	18.1
JHA-756	667	153	102.6	285	439	174x325	114.3	1段スピード	42.6
JHA-1506	1335	155	197.9	327	482	241x407	158.8	2段スピード	95.3